

市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS



◆発行◆
514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp
NPO室のホームページ
<http://www1.mienpo.net/npot>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>
市民活動・ボランティアニュースは
こちらにあります!

市民活動団体調査にご協力ください! 三重県生活部NPO室

三重県生活部NPO室と市町、市民活動(支援)センター等(以下、連携団体と略)が連携して、県内市民活動団体、ボランティア団体のデータベースの整備に取り組んでいます。

どのような市民活動団体が、どのような活動をしているかを広く知ってもらい、市民活動を促進することを目的としています。

市民活動団体の活動内容や連絡先を最新のものに更新するため、平成19年12月中旬に、連携団体から市民活動団体に調査票を郵送し、修正・確認していただいた調査票を平成20年1月中旬をめどに回収し、データベースに登録しますのでご協力をお願いします。

また、お手元に調査票が届かない団体で、データベースに登録を希望される団体はNPO室までご連絡ください。調査票を送付させていただきます。

提出いただいた情報は、NPO室で集約し、市民活動(支援)センター等の窓口やホームページ等で紹介し、市民活動やボランティアへの社会的な関心にお応えしていきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

●問い合わせ先／三重県生活部NPO室
Tel.059-222-5981 Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp



【地域の市民活動センター等】
●津市●みえ市民活動ボランティアセンター／津市市民活動センター／分部食堂／(有)デザインオフィス萩野 ●桑名市●桑名市市民活動支援センター ●四日市市●四日市市市民活動センター／寺子屋プロジェクト／みえチャレンジプラザ
●亀山市●亀山市市民協働センター ●鈴鹿市●市民ネットワークすずかのぶどう ●松阪市●三重中央大学／松阪市市民活動センター
●伊勢市●特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会／いせ市民活動センター ●鳥羽市●鳥羽NPOネットワークセンター・結
●名張市●名張市立図書館／名張青年会議所／皇学館大学名張キャンパス／名張市総合福祉センター／エコリゾート赤目の森／名張市市民活動支援センター／くらしの情報センター同夢 ●伊賀市●ウィリアム・テルズアップル まちづくりセンター／伊賀市中央公民館／伊賀市立図書館／上野青年会議所／伊賀市市民活動支援センター ●明和町●めいわ市民活動サポートセンター ●南伊勢町●南伊勢町民文化会館 ●紀宝町●紀宝町ボランティア市民活動センター
【地域の社会福祉協議会】県内の市町村社会福祉協議会
【金融機関・企業等】百五銀行各店／三重銀行各店／東海労働金庫各店／第三銀行各店／メディカル光各調剤薬局
【行政機関等】三重県庁県民ホール／三重県地域機関(各県民センター)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)／三重県柴町庁舎(情報公開窓口)／三重県総合医療センター／三重県立一志病院／三重県立志摩病院／三重県立こころの医療センター／齋宮歴史博物館／三重県立博物館／三重県立図書館／三重県生涯学習センター／三重県男女共同参画センター『フレンドみえ』／三重県人権センター／三重県身体障害者総合福祉センター／三重県環境学習情報センター／各市町役場

つながる つなげる 32 県ボランティアセンター 北出真由美

去る10月20日に、みえボランティアフェスティバル2007を無事に開催することができました。お越しくださいました方々、開催にあたり様々なかたちで携わってくださった方々に深く御礼申し上げます。

三重県初の大学祭(皇学館大学皇名祭)とのコラボレーションということで、大学には例年の大学祭の1.5倍を超える人が訪れました。記念講演やパネルディスカッションのお話を通して、住民と地域、地域と施設、地域と大学とがうまく連携できた地域を作り上げていききっかけになったのではないかと思います。

また、今回のフェスティバル実行委員会は多くの機関・団体で構成されており、それぞれの機関・団体がそれぞれの持ち場を確実にこなすことで、ひとつのイベントを作り上げていくというこれまでとは一風変わった手法により運営されてきました。みんなでやったという達成感は少し薄れた感はあるものの、協働ということが言われる中で、今後こういった運営手法はどんどん取り入れられていくのではないかと思います。

来年度以降も、県内各地でフェスティバルを継続実施していきます。その地域に見合った運営方法を模索しつつ、地域特性のあふれた中での県域のフェスティバルとして三重県全体を盛り上げていきたいと思っています。

SPコード
右にある図形は「SPコード」と呼ばれる二次元コードです。視覚に障害を持つ方が「スピーチオ」と呼ばれる専用の読取機を使用することで、ここに記録されている情報を音声で聞くことができます。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は2団体ありました。申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室に備え置いてあります。

●認証申請団体

- (1) 名称 (2) 代表者氏名 (3) 法人事務所の所在地
- 【1】(1) 夢工房 (2) 松本織恵 (3) 桑名市新築町67番地1
- 【2】(1) 三重育成サポート (2) 大嶽弘美 (3) 鈴鹿市算所一丁目10番7号
(平成19年10月10日～平成19年11月9日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- ミューチャルエイド東海(平成19年9月25日) / ずずか希望の里(平成19年10月1日) / 全日本総合武道連盟(平成19年10月4日) / 琢磨会(平成19年10月4日) / 津市NPOサポートセンター(平成19年10月17日)
(平成19年10月10日～平成19年11月9日届出分)

鍵付きロッカー、メールボックス平成20年申込受付のお知らせ

みえ市民活動ボランティアセンター内にある鍵付きロッカー・メールボックスの平成20年利用申込を行います。利用は無料です。

【現在、鍵付きロッカー、メールボックスをご利用の団体へ】

引き続き利用を希望される団体は期間内に申込みを。希望されない場合は12月25日(火)までに物品をお持ち帰りください。

【新規に利用を申し込まれる団体へ】

申込先着順です。申込用紙は「みえ市民活動ボランティアセンター」の受付にあります。希望者には郵送・FAXも可能。(郵送料は自己負担)受付期間終了後も空きがあれば随時、受け付けます。

●申込受付期間 / 平成19年12月1日(土)～20日(木) 必着

●利用期間 / 平成20年1月4日～12月28日

●申し込み・問い合わせ先 / 514-0009 津市羽所町700

アスト津3階 みえ市民活動ボランティアセンター

Tel.059-222-5995 Fax.059-222-5971

ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

イベントスケジュール

“みんなで防ごう地球温暖化”

「エコ&みえ 子ども温暖化防止会議」

「美し国みえエコ1・2・3運動発表会」

●とき / 12月1日(土) 9:30～16:30 ●参加費 / 入場無料

●ところ / 三重県総合文化センター 小ホール

●内容 / 「地球温暖化って何?」「どうすれば防げるの?」を学び、行動しましょう。午前中は「エコ&みえ 子ども温暖化防止会議」、午後からは「美し国みえエコ1・2・3運動発表会」を開催します。

●問い合わせ先 / 514-0002 津市島崎町3-1 三重県地球温暖化防止活動推進センター Tel.059-253-4197

Fax.059-253-4198 E-mail info@mie-ondanka.org

ホームページ <http://www.mie-ondanka.org/>

こども環境講座

「しぜんの材料でリースを作ろう」

●とき / 12月9日(日) 13:30～16:00

●ところ / 三重県環境学習情報センター ●参加費 / 無料

●内容 / クズやまつぼっくりなど自然の材料でリースを作ります。自分でリースに付けたい物(リボンやかざりなど)を持ってきてOK。

●募集人数 / 30人(応募多数の場合、抽選)

●応募締切 / 12月2日(日) 必着

●問い合わせ先 / 512-1211 四日市市桜町3690-1 三重県環境学習情報センター Tel.059-329-2000 Fax.059-329-2909 E-mail eco@pref.mie.jp ホームページ

<http://www.eco.pref.mie.jp/forum/center/center1.htm>

三重にフリースクールをつくる会 不登校の座談会?!

●とき / 12月1日(土) 13:30～15:30

●ところ / ばんこの里会館2階(四日市市陶栄町4-8 Tel.059-330-2020) ●参加費 / 500円(会場費・コーヒー付)

●内容 / 不登校の親の気持ちを一番よくわかるのは、同じ立場の親たちです。不登校に関する疑問を聞いたり、子どもとの関係など自由に話してみませんか。このほか、県内4カ所で開催の場である「親さろん」を開いています。詳細をホームページをどうぞ。

●問い合わせ先 / 514-0006 津市広明町328番地津ビル NPO法人三重にフリースクールを作る会 Tel.059-213-1116 ホームページ <http://mienoko.com>



【子育て広場・ドロップin】

第4回森であそぼ!

●とき / 12月3日(月) 9:15～15:00ころ

●ところ / JR富田駅(1号線側)集合～菟野の奥の朝明茶屋(キャンプ場)の森 ●参加費 / 一般2000円、会員1500円

●内容 / ちびくろサンボのお話に出てくるパンケーキ169枚に挑戦します。雨天でも親子で自然を満喫します。

ドロップinバザー

●とき / 12月8日(土) 11:00～15:00

●ところ / あさけプラザ 小ホール・調理室・第1会議室

●内容 / フリーマーケット、ランチバイキング、おはなし会、大型紙芝居などお楽しみがいっぱい

おしゃべりサロン

●とき / 12月10日(月) 10:00～12:00

●ところ / 子育て広場・ドロップin 事務所 ●定員 / 先着10組

●参加費 / 一般300円、会員100円(コーヒー・ケーキ付)、ランチ400円

●内容 / 最初は親子で手遊びをしたり絵本を読んでから、お母さんだけ2階でおしゃべり。(子どもは託児スタッフが預かります)

●問い合わせ先 / 四日市市富田1丁目8-11 子育て広場・ドロップin Tel.&Fax.059-363-3728

E-mail smile_dropin@yahoo.co.jp

ホームページ http://www.geocities.jp/smile_dropin

地域における災害時の外国人支援について考える研修会

第1回研修会: 災害対策事例説明会

●とき / 12月5日(水) 13:00～16:00

●ところ / 三重北勢地域地場産業振興センター(じばさん三重)大研修室(四日市市安島1丁目3-18)

●内容 / 新潟県中越沖地震において、全国のネットワークと提携して外国人住民の支援を行った、長岡市国際交流センター事務局長の羽賀友信さんほか三人の事例発表をお聞きます。

●応募締切 / 11月30日(金)

●申込・問い合わせ先 / (財)三重県国際交流財団(MIEF) (担当:筒井、平野) Tel.059-223-5006

Fax.059-223-5007 E-mail mief@mief.or.jp

ホームページ <http://www.mief.or.jp>

若者交流会“冬バージョン”

●とき / 12月8日(土) 15:00～9日(日) 11:30(宿泊) ●ところ / 美杉君ヶ野レークサイド

●参加費 / 8000円(宿泊費込) ●募集人数 / 男女各10人

●内容 / 餅つき大会など楽しい企画がいっぱい。参加資格は男性は美杉在住の36歳以上の方。女性は結婚を考えている方なら特

に制限はありません。

●主催・申込・問い合わせ先／515-3421 津市美杉町八知
4813 村づくり仕掛け人チーム事務局 Tel.059-272-
0573 E-mail tsmisugi@jt4.so-net.ne.jp

ポルトガル語・スペイン語通訳付 こころの相談

●とき／12月9日(日)13:00~16:00
●ところ／みえ県民交流センター(アスト津3階) ●参加費／無料
●内容／「最近、ストレスを感じる」「子育ての悩みで精神的につらい…」など、人には話せないことなど、本人はもちろん、家族についての相談も医師や臨床心理士に相談できます。秘密は守ります。
●募集人数／各言語先着3人(1人あたり約1時間)
●応募開始／11月19日(月)
●問い合わせ先／(財)三重県国際交流財団(MIEF)
Tel.059-223-5006

「みえの防災風土づくり」シンポジウム

●とき／12月9日(日)開場12:30 13:00~16:30
●ところ／紀北町立海山公民館(北牟婁郡紀北町海山区相賀
481番地2)
●内容／「みえの防災大賞」表彰式の後、京都大学防災研究所・巨大災害研究センター長・教授の河田恵昭さんによる基調講演『巨大地震・津波から命を守るために』、『みんなでつくる“みえの防災風土”』をテーマにした防災トークを開催。
●募集人数／定員650人 ●参加費／入場無料
●問い合わせ先／514-8570 津市広明町13番地 三重県
防災危機管理部地震対策室 緊急支援グループ
Tel.059-224-2185 Fax.059-224-2199
E-mail jishin@pref.mie.jp ホームページ
http://www.pref.mie.jp/TOPICS/2007110053.htm

【川づくり会議みえ】

第31回勉強会

●とき／12月9日(日)受付14:00~ 14:30~16:30
意見交換会17:00~
●ところ・参加費／【勉強会】アスト津5階「研修室B」資料代100円 【意見交換会】アスト津地下1階「萬力屋」参加費3000円
●内容／テーマは「市民のための市民による水質調査のあり方」環境監視研究所の中地重晴さんに、水質調査の進め方、それを踏まえた市民活動の進め方等についてお話いただきます。
●募集人数／30人 ●応募締切／11月30日(金)

第3回川のワークショップみえ活動発表者募集

「川のワークショップみえ」は、水辺や山川海に関する活動をしている方々が、その内容を発表し、お互いを讃え合うことにより、さらなる活動の発展や連携のきっかけにしておまおうとするものです。日頃の活動を発表していただける団体・個人を広く募集しています。

【第3回川のワークショップみえ】

●とき／平成20年2月17日(日)9:00~17:00

●ところ／三重県庁 講堂

●問い合わせ先／川づくり会議みえ事務局(久世)

Tel.090-5637-0727 E-mail kuze2@bronze.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.geocities.co.jp/NatureLand/9527/

第20回ほのほのコンサート

●とき／12月15日(土)18:30
●ところ／伊勢市福祉健康センター
●参加費／大人500円、中高生300円(第一部のみ参加は無料)
●内容／障害に関係なく、音楽を通じてふれあう手づくりの音楽会です。第一部は協力団体の皆さんによる歌や演奏を楽しむ「ふれあいステージ」。第二部の「オリジナルステージ」はほのほの合唱団が歌う「あの虹に向かって2007」と、おなじみの曲を会場の皆さんと合唱する「みんなであうたおうコーナー」を開催。
●主催・問い合わせ先／ほのほの合唱団(事務局:広垣)
Tel.090-5618-4463
ホームページ http://blog.goo.ne.jp/hb_concert

〈アフガン女性の闇に光を〉上映と RAWA訪問報告会

●とき／12月16日(日)13:30~ ●参加費／500円
●ところ／みえ市民活動ボランティアセンター(アスト津3階)
●内容／映画を通して、アフガン女性の置かれている現実を知り、戦禍と宗教原理主義の中で、女性が人として生きられる社会作りを目指す女性団体「RAWA」を紹介する。報告者は「RAWAと連帯する会」の清水さつきさん。
●問い合わせ先／宮西いづみ Tel.090-1239-1410

街イベント大好きさん交流会「ナカマカナ？」

●とき／12月21日(金)開場18:30 開会19:00
●ところ／松阪駅前ベルタウン2階「ブンカの交流館」
●参加費／学生1000円、学生以外2000円(要事前申込)
●内容／「オモロイ街がええなあ」と考えている方々が出会う交流会です。学生さん、街イベントに関わってみたい方、興味があるだけの方も大歓迎。街イベントの事例紹介も実施します。
●募集人数／50名
●応募締切／12月14日(金)(定員になり次第締切)
●主催・問い合わせ先／NPO法人Mブリッジ(担当:米山)
Tel.0598-26-0108 E-mail info@m-bridge.jp
ホームページ http://www.m-bridge.jp/

ネットワークのよびかけ

中間支援組織担当者ネットワーク交流会
～顔の見えるつながりを作りませんか？～
中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し



これから市民活動・ボランティア活動を始めたという方、始めたばかりという方の疑問などにお答えします。

大判プリンタ活用のすすめ!

イベントや活動のPRにチラシを印刷するだけでなく、ポスターを作りたいと思っただけでも印刷屋さんでカラーのポスターを印刷するほどの枚数が必要がないことの方が多そうです。

そんなとき頼りになるのがA1(59.4センチ)などの幅でカラー印刷ができる大判プリンタです。桑名、伊勢、伊賀、名張の市民活動(支援)センターなどにあり、有料で印刷させていただけるそうです。ご存知でしたか?

専用のソフトウェアを操作する必要があるなど、ちょっと難しいかもしれません。詳しくはそれぞれお問い合わせいただく必要があります。ほんの数枚のポスターを作るだけならこんなサービスを利用してみたいはかがでしようか。

三重県生活部NPO室 堀木俊哉

合って、意見交換する場です。隔月で協働をテーマに勉強会も開催。いずれも無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。

【協働勉強会】●とき/12月5日(水) 13:30~16:30

【交流会】●とき/1月8日(火) 15:00~17:30

●問い合わせ先/W.T.Aまちづくりセンター Tel.0595-24-7612

元気づくり事業(安全・安心なまちづくり) 津市民防災大学を開講受講生募集

大規模災害などの発生に備え、防災知識の豊富な人材の育成を行い、防災活動の活性化を図ることを目的に、津市民防災大学を開講します。これは、防災に関する講義のほか、演習や実習などの体験学習を通して、防災活動の大切さを学んでいただくことですが、難しい講義ではなく、どなたでも受講いただける内容です。防災に興味のある人で、津市内在住または在勤、在学の方ならどなたでも参加できます。

●とき/平成20年1月~3月(全6回) ●参加費/無料

●募集人数/40人程度(先着順)

●問い合わせ先/514-8611 津市西丸之内23番1号 津市役所 防災危機管理室内 津市民防災大学実行委員会事務局 Tel.059-229-3104 Fax.059-223-6247

E-mail 229-3104@city.tsu.lg.jp

クレヨン・ハーモニカ・カスタネットを譲ってください

現在、青年海外協力員として赴任中されている方々から、物資支援の要請がありました。モンゴルで小学校教諭として活動中の田村義孝さんは「クレヨン」、タンザニアでエイズ予防啓発活動中の林哲朗さんは「ハーモニカ」「カスタネット」の支給を希望されています。お家で使わなくなったクレヨン、カスタネット、ハーモニカがありましたら、譲ってください。中古でも、1個でも構いません。12月21日(金)までに下記へ送付するか、持参の場合は月~金曜の8:30~17:00に受け付けます。

●問い合わせ先/津市羽所町700 アスト津3階 三重県生活部国際室 Tel.059-222-5974 Fax.059-222-5984

E-mail kokusai@pref.mie.jp

「精神障害者支援」リユースPC寄贈プログラム

精神障害者支援を行っている非営利団体の情報化支援を目的として、Pentium1GHzクラス以上のリユースノートPC(約40台、1団体10台まで可能)を寄贈しています。

●応募締切/12月10日(月)当日消印有効

●寄贈ソフト/WindowsXp、OfficeXp、VirusBuster

●問い合わせ先/154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-17-4-307 特定非営利活動法人イーパーツ事務局

Tel.&Fax.03-5481-7369 E-mail info@eparts-jp.org
ホームページ <http://www.eparts-jp.org/act/publicoffer/index.html>

ピアカウンセラー・ピアサポーター養成講座

地域で暮らす障がい者を同じ障がい者の立場から、相談に応じるピアカウンセラー、ホームヘルプなどの支援活動を行うピアサポーターを養成する講座を開催。内容についての詳細は、それぞれの主催者にお問い合わせください。なおこの講座は三重県からの受託事業で、受講料は無料です。

【社会福祉法人夢の郷】

●とき/平成19年12月6日(木)~平成20年2月1日(金) 10:00~15:30 計5回の研修会・講座・演習を開催。

●ところ/津市高茶屋市民センター大会議室

●申込・問い合わせ先/514-0818 津市城山二丁目8番16号 社会福祉法人夢の郷内障害者生活支援センター(担当:梶

川、中森) Tel.059-238-0303 Fax.059-238-0304
【NPO法人ピア・サポートみえ】

●とき/平成19年12月8日(土)~平成20年1月27日(日) 13:00~17:00 計5回の講座を開催。講師は「自立生活センターやお」の当事者スタッフ、坂本久美子さん、川口恵美さん、ピアサポートみえ理事長の松田慎二他。

●ところ/アスト津3階または4階

●申込・問い合わせ先/514-0838 津市岩田15-22 NPO法人ピアサポートみえ Tel.059-227-1617 (松田)

Tel.059-213-9577(事務所)

E-mail shinjim@par.odn.ne.jp

東海ろうきんNPOインターンシップ制度 地域デビュー活動プログラム ダイジェスト版

仕事で培われた豊富な知識や経験、ネットワークなどを、NPOの持続的発展のために活かし、地域の力、コミュニケーションの醸成のための一翼を担ってください。まちづくり、子育て支援、環境保全、福祉などの活動を行っているNPOでのボランティアを体験してもらいます。応募資格は愛知・岐阜・三重各県にお住まいで、休日などにNPOで活動したいと考えている方です。

●とき/12月15日(土)~平成20年2月20日

※2ヶ月のうち、計5日間の現場研修です。

●参加費/無料(日当、交通費、食費などの支給はありません)

●募集人数/20人 ●応募締切/12月3日(月)必着

●申込・問い合わせ先/450-0003 名古屋市中区区名駅南1-20-11 NPOプラザなごや2階 特定非営利活動法人 市民フォーラム21・NPOセンター(担当:安藤)

Tel.052-586-1154 Fax.052-586-1174

E-mail andou@sf21npo.gr.jp

ホームページ <http://www.sf21npo.gr.jp/>

わくわく宮川キャンプボランティア募集!

川と森に囲まれた大自然の中で、子どもたちのキャンプスタッフをしてみませんか?初めての方でも大丈夫。野外で子どもと遊ぶことが大好きな高校生以上の方、集まれー!

●とき/12月25日(火)~27日(木)、平成20年3月25日(火)~27日(木) 応募締切は各日程の2週間前。

●ところ/大杉谷自然学校(多気郡大台町久豆199)

●参加費/なし(食事付、交通費5000円(一律)支給)

●問い合わせ先/大杉谷自然学校(担当:西村)

Tel.0598-78-8888 Fax.0598-78-8889

E-mail nishimur@ma.mctv.ne.jp

ホームページ <http://www.ma.mctv.ne.jp/-osn/>

森へのいざない 『イラストで学ぶ・やさしい樹林気功』

樹林気功を通して、自然や人とのやさしい付き合い方を知る、イラストをふんだんに使って書かれた、とてもわかりやすい手引書です。自然が大好きな方や、里山保全や環境保全をされているNPOやボランティアの方々にもぜひご購読いただきたい一冊です。森でのワークショップの手引きとしても活用いただけます。著者は津市美杉町在住の藤田雅子さん。彼女は11年前より、美杉にて環境教育のボランティア『鎮守の森を夢見る会』を主宰しており、『味わう』『生かす』『育む』『いやす』『守る』という五つのテーマで、雑木植樹活動やスギ・ヒノキ人工林の間伐、しめ縄作りやみそ作りなどの伝承文化の継承、森でのコンサートや薬草観察会、樹林気功体験会など、様々に工夫して、都市と田舎の人の交流を図りながら、自然



環境へ目を向けてもらえるよう、活動を続けています。 定価 1800円(外税)

●出版元・問い合わせ先/全国林業改良普及協会 Tel.03-3583-8461 ホームページ <http://www.ringyou.or.jp>
鎮守の森を夢見る会・その二(藤田) Tel.090-3158-8064
ホームページ <http://www.yumenomori2.info>

助成金 ニュース

三重ボランティア基金

- 受付締切/平成20年1月7日(月)
- ※各市町社会福祉協議会の締切はこの前になります。
- 助成の対象となる団体/県内各市町社会福祉協議会に、ボランティアグループとして登録され、福祉の向上を目的とした活動が計画的・継続的に行われ、地域の高齢者や障害者・児童等に対する支援を行っている団体。
- 助成の対象となる活動/福祉活動を目的としたボランティアグループの活動費。その活動は先駆的・モデル的な活動(福祉のまちづくり)とします。
- 対象事業の期間/平成20年4月1日～平成21年3月31日
- 助成の額/1団体50万円以内
- 問い合わせ先/財団法人 三重ボランティア基金事務局
津市桜橋2丁目131番地 Tel.059-227-9994
ホームページ <http://www.miewel.or.jp/vkikin/index.html>

みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金

- 受付締切/12月7日(金)17:00
- 助成の対象となる団体/(1)創業者、新事業を行おうとするベンチャー企業。(2)新事業を行おうとする中小企業者。(3)新事業を行おうとするNPO、商工団体、大学、任意グループ等の中小企業以外の者。
- 助成の対象となる活動/地域の特性を生かした事業や地域課題に対応したビジネス等、地域の課題解決等を図るビジネス。
- 問い合わせ先/財団法人三重県産業支援センター 企画財務チーム 企画広報グループ(担当:中津・梅本)514-0004 津市栄町1丁目891 三重県合同ビル5階 Tel.059-228-3321 Fax.059-226-4957
E-mail kikaku@miesc.or.jp
ホームページ <http://www.miesc.or.jp/cb-fund/>

平成20年度 JATA環境基金

- 地球にやさしい市民活動支援助成
- 受付締切/12月21日(金)消印有効
 - 助成の対象となる団体/日本国内に事務所を有する、市民主導のボランティア団体であり、活動場所以内外の観光地内であること。海外活動への助成を申請する団体の場合は、NPO法人格を有していることが条件。
 - 助成の対象となる活動/(1)観光地の自然や文化遺産を保全/保護する事業。(2)環境に配慮した観光の発展に寄与する事業
 - 対象事業の期間/平成20年4月1日～平成21年3月31日
 - 助成の内容/原則、1団体につき上限100万円。
 - 問い合わせ先/(社)日本旅行業協会 業務部業務第2グループ
100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル3階
Tel.03-3592-1274 Fax.03-3592-1268
ホームページ <http://www.jata-net.or.jp>

ハウジングアンドコミュニティ財団 住まいとコミュニティづくり活動助成

- 受付締切/平成20年1月18日(金)必着
- 助成の目的・対象期間・助成の額/【一般助成】年度を単位とした活動を

支援するもので、1年間(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の活動を助成。継続して助成することがありますが、この場合も各年度ごとにあらためて申し込み、選考を受けることとします。1件あたり100万円上限。

【特別助成】サービスを提供しその対価を得るなど、いわゆる事業化(事業性の導入)により活動の発展を図ろうとしている団体を支援するもので、原則として2年間(平成20年4月1日～平成22年3月31日)の活動を助成。ただし、年度ごとに継続助成が適切かどうかの評価を当財団で行います。1件あたり各年度100万円上限。

- 助成の対象となる団体/営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人もしくは任意団体)。
- 助成の対象となる活動/住まいとコミュニティづくりに関わる次のような分野についての活動。コミュニティ施設の提案・創造。住環境の保全・向上。地域の防災・防犯。入居者参加の住まいづくり。その他、豊かな居住環境の実現につながる活動。
- 問い合わせ先/財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係)
107-0052 東京都港区赤坂1-5-11 新虎ノ門ビル5階
Tel.03-3586-4869 Fax.03-3586-3823
ホームページ <http://www.hc-zaidan.or.jp/>

セブンイレブンみどりの基金公募助成

- 受付締切/平成20年1月31日(木)消印有効(両助成とも)
- 【環境市民活動助成】
- 助成の対象となる活動/以下をテーマとした、実践活動、普及啓発活動。
1、自然環境保護・保全活動。2、野生動植物の保護・保全。3、体験型環境学習活動。4、環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動。
- 助成の対象となる団体/『活動助成』NPO法人または任意の環境市民ボランティア団体。『NPO法人格取得助成』団体として3年間程度の活動実績があり、「環境の保全を図る活動」の活動分野で、平成21年2月28日までにNPO法人格を取得し、活動を行っていく任意の環境市民団体。『モデル事業助成』『環境の保全を図る活動』が活動分野として認証されているNPO法人またはNPO法人が入り、地域の複数の団体が構成されているプロジェクトチーム。『自立事業助成』『環境の保全を図る活動』が活動分野として認証され、かつ3年以上の活動実績があるNPO法人。
- 助成の額/『活動助成』上限特になし。総額8000万円。『NPO法人格取得助成』1団体、上限50万円。『モデル事業助成』1団体、上限200万円。『自立事業助成』1団体、上限360万円。
- 【地域美化活動助成】
- 助成の対象となる活動/『緑化植花活動助成』公共の場所やそれに準じる公共性の高い場所で、市民が主体となって企画し、継続して行っている花や緑を植える活動。ただし、学校などの敷地内、時間や入場資格に制限のある場所での活動は対象になりません。
- 『地域清掃活動助成』公共の場所やそれに準じる公共性の高い場所で、市民が主体となって企画し、継続して行っている清掃活動。
- 助成の対象となる団体/『緑化植花活動助成』継続的に活動し、名簿や年度毎の収支報告などがあり、組織的に活動を行っている市民団体。『地域清掃活動助成』年間を通じて定期的に清掃活動を行っている市民団体。
- 助成の額/『緑化植花活動助成』総額1000万円以内。花の種などの購入費用と活動広告費用。有機肥料(食品残渣を1/3利用した堆肥)現物支給。『地域清掃活動助成』清掃用具の購入費用と活動広告費上限20万円。軍手現物支給。
- 問い合わせ先/セブン・イレブンみどりの基金助成担当 102-8455
東京都千代田区二番町8-8 Tel.03-6238-3872 Fax.03-3261-2513 (電話受付時間 9:30～17:00 ※土・日曜日を除く)
ホームページ <http://www.7midori.org>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858 ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>

“地域とともに みなさまとともに”



株式会社から各種法人設立、許認可申請、契約書作成

NPO法人設立手続のサポート

事業報告書等提出書各種変更届等の作成もお手伝いします。

財務 よいよ

0120-406-414 (フリーダイヤル)

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC)
三重県津市本町14-18 第1奥山ビル202

つながれ!…… NPO支援ネットワーク

みえ市民活動ボランティアセンター TEL059-222-5995/FAX059-222-5971

今日特集 NPO支援組織が制作から編集まで手がける市民活動PR番組 松阪ケーブルTV「だから、市民活動!」放送開始

市民活動の魅力をMブリッジが発信!

市民活動は着実に広がりを見せていますが、ご存じない方にとっては、まだまだ「知らない世界」なのかもしれません。そこで、NPO法人Mブリッジ(松阪市市民活動センター指定管理者)では、さらに多くの方々に市民活動の魅力を知ってもらうため、松阪ケーブルテレビのご協力を得て市民活動PR番組の放送枠をご提供いただき、「だから、市民活動!」の制作から編集まで行います。



松阪市市民活動センターのキャラクターである「マッハくん」「ミライちゃん」などのパペット人形も登場する楽しい番組づくりを目指しています。

市民活動団体の紹介や宮川流域ルネッサンス情報、松阪市市民活動センターの情報などをお伝えします。

市民活動団体の紹介や宮川流域ルネッサンス情報、松阪市市民活動センターの情報などをお伝えします。

「だから、市民活動!」番組概要

- 放送チャンネル 松阪ケーブルテレビ8チャンネル
- 放送エリア 松阪市、明和町、多気町、大台町、大紀町、志摩市
- 放送時間 6時～8時、11時～13時、17時～20時、23時～25時の毎時20分～25分の5分間番組
- 放送日程 毎月第2週目の月曜～金曜を予定
※1日に13回放送×5日間=65回リピート放送
素人らしさが市民活動の親しみやすさにつながれば...、と思っています。番組は松阪市市民活動センターのラウンジでも視聴いただけます。
ぜひご覧いただき、感想などをお寄せください。

問い合わせ：特定非営利活動法人 Mブリッジ

〒515-0084 三重県松阪市日野町788

E-mail: info@m-bridge.jp

TEL: 0598-26-0108 FAX: 0598-25-3803

URL: http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/index.html

Minamilse Citizen Activities Net

地域情報 みなみいせ市民活動ネット ～音楽を通したまちづくり

みなみいせ市民活動ネットは、この町で、7年前に発足した市民団体、南勢町市民活動連絡協議会を母体として、音楽等を通してまちづくりや人づくりに取り組み、生き生きと暮らす仲間を増し、元気な町にしていこうとスタートしました。



平成18年9月から南伊勢町町民文化会館の指定管理者となったことを契機に名称を変更し、平成19年にはNPO法人の認証を受け、また新たな一歩を踏み出すことになりました。

施設の管理だけでなく、ロビーコンサート(毎月)やワンコインコンサート、音楽コンサート(年2回程度)等自主企画を実施しています。

また、若いボランティアグループの育成のため、場所の提供や資金サポートとして事業への小額助成(上限3万円)を、管理費を切り詰めながら随時行っています。

★★★南伊勢町町民文化会館★★★

- ◆開館時間：午前9時～午後9時
- ◆休館日：年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
- ◆施設：大ホール、大会議室、小会議室、調理実習室といった貸室のほか、フリースペース(打ち合わせ14名までOK)、デジタル印刷機(実費)、カラーコピー機(実費)が利用できます。

問い合わせ：特定非営利活動法人

みなみいせ市民活動ネット

〒516-0101 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3917

南伊勢町町民文化会館内

TEL: 0599-67-1011 FAX: 0599-67-1012

中間支援 みえ県民交流センター 指定管理者制度導入に向けて

みえ県民交流センターは、サービスの向上と効率化を目的として平成21年4月1日から指定管理者制度を導入し、企業やNPO等の民間による管理運営に移行する予定です。

これについて現在、実施に向けた検討を行っております。

制度導入のスケジュールとしては、平成20年8月ごろに指定管理者の公募を行い、



第2回懇談会

同年10月ごろに選定委員会で候補者を選定したのち、県議会で管理者の指定の議決を経る、といった流れになります。

去る10月から11月にかけて有識者による懇談会を開催したほか、他施設の視察や利用者アンケートを行うなど、広く情報を集めて検討を進めています。



市民フォーラム21・NPOセンター代表理事の皆さんから「NPOと指定管理者制度」のお話を伺いました。(11/12市民活動センター情報交換会)

問い合わせ：三重県生活部NPO室

〒514-0009 三重県津市羽所町700番地 アスト津3階

TEL 059-222-5981 FAX 059-222-5971

E-mail seiknpo@pref.mie.jp

URL: http://www1.mienpo.net/npot/

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。四日市市の松野 博さんが紹介してくださいましたのは明和町の世古口文子さん。柔らかい雰囲気も素敵で、自称「理事長らしくない」、NPO法人めいわ市民活動サポートセンターの理事長さんです。

平成14年、めいわ市民活動サポートセンター設立

……めいわ市民活動サポートセンター(以下、センターと略)設立の経緯を教えてください。

平成10年頃、私が代表をしている明和町の女性グループ連絡会(現:明和町男女(みんな)の連絡会)の定例会で、ボランティアや市民活動の拠点となる施設が欲しいという意見が出て、明和町に設立と運営をお願いしたのが最初です。明和町女性グループ連絡会というのは、町内で様々な活動を草の根的に行っているグループの代表が集まった、ゆるやかなネットワークです。その後、当時の総務課課長さんから町の施設の一部が空くので、「女性グループ連絡会で運営してはどうですか」と持ちかけられました。でも、その時は私たちが受け身で、自分たちの活動もあるし、センター運営は難しいと思っていました。

……考えが変わった理由は?

その後、もう一度総務課長さんから「町としてはボランティア団体の拠点として使ってもらって構わない。運営をして欲しい」とおっしゃられたので、センターの設立を考えるグループを、明和町女性グループ連絡会とは別組織で立ち上げることになりました。呼びかけに7~8人が応えてくれて、その内の一人に町職員もいち住民として参加していたので、行政に協力依頼をする方法などを教えてもらいました。話し合いが平成12年から13年にかけて続いて、その年の12月に趣意書を提出。平成14年4月に新たなメンバーも公募して、10月に開所しました。

……事務局スタッフはボランティアですか?

今年から町の委託契約が変わり、受託金から給与をだせるようになりましたので専従スタッフが一人います。それ以外はこれまで同様有償ボランティアとして7名くらいのスタッフが関わっています。専従スタッフができるまでは、午前・午後で当番を組んで、一日4人体制で運営していました。連絡は日記を活用していたのですが、どうしても連絡がもれたりすることはありますので、常時在駐しているスタッフの必要を感じていました。

……ボランティアスタッフはどうやって募集したのですか?

開所と同時にセンターの運営委員を募集しました。今は正会員という名称に変わっています。その中で、事務局スタッフをしてもいいという人を確認させてもらって、日程を調整していました。



NPO法人めいわ市民活動サポートセンター 理事長

世古口文子 さんに 聞く

……開所時間は?

月曜から金曜の午前9時から午後4時までです。他の市のようにもっと遅くまで開けていられるといいのですが、今は私たちにできる範囲でやらせてもらっています。

……夜、使用したい団体はありませんか?

鍵を取りに来ていただければ、夜10時ぐらいまで使ってもらってかまいません。ただ、このセンターを活動拠点にしている団体は少ないかもしれません。地域のコミュニティセンターなどを利用されていますよ。ここを拠点にしている団体もあれば、印刷時だけ使用するとか、団体によってこの使い方もいろいろですね。

……使用するには登録が必要ですか?

登録していなくても非営利団体なら、利用できます。同窓会の打ち合わせや子ども会、自治会、単発の方でも構いません。

地域に必要とされていることをテーマに活動

……センターの活動方針などは理事長である世古口さんが決定しているのですか?

センターの運営は理事会とスタッフを中心に、地域に必要とされていることは何かを考えながら行っています。実際の活動は毎年、達成したいテーマごとにチームを組んで、そのチームメンバーと理事会、事務局スタッフが実行している感じです。チームのメンバーは正会員に呼びかけて、それぞれが自分の興味のあるチームに参加します。複数掛け持ちで参加している人もいます。今年は青色回転灯を利用して防犯に取り組む「青レンジャー」チーム、子育て中のお母さん向けの情報誌を作るメンバーを支援している「はぐはぐ」チームなどがあります。

……青レンジャーの活動を教えてください。

町が所有している青色回転灯を装備した車を使って、週2回程度、それぞれ1時間ほどパトロールをしています。今後はその回数を増やしていければと思っています。元々、町がパトロールに取り組んでいたのですが、「住民の方も自主的にパトロールしてもらえると嬉しい」という話があり、車も貸してもらえることになりました。今年の春、放火が何件が続いたこともあり、地域の安全なまちづくりのために自分たちにできることがあれば始めました。

……青レンジャーは何人いるのですか?

30名ほどです。センター通信や防災無線を利用して募集しました。

……車を貸与してくれるなど、町との関係が良好ですね。

町の総務課も総合計画の中で「安心安全のまちづくり」に取り組んでいますから、青レンジャーに関してはこちらも協力をお願いしましたし、先方も「ぜひ、手を組みましょう」と。防災無線の利用も、車の貸与も総務課の方から申し出てもらいました。センター通信も全戸配布してもらっていますし、町には本当に助けられています。ありがたいですね。

……明和町の人口は?

23000人くらいです。戸数で言うと7000戸弱です。

……それで全戸配布は凄いですね。

防災無線も全戸に備え付けられていますから…。何度も防災無線で青レンジャーの呼びかけをしてもらったので「そんなに人が足りないなら、やってあげる」という方もいました(笑)。

……人口から考えると30人集まったというのはすごいですね。募集を始めた時は週1回パトロールできればと考えていましたから、こんなに集まってくださるなんて思ってもいませんでした。でも、もっとも声を掛けて、人を増やしていきたいですね。この前も青レンジャーの一人がご近所の方に声を掛けて、希望者を一人連れてきてくれました。それに出発式でオリエンテーションを行ったところ、「活動日を増やしてもいいよ」と言ってくれる方もいました。

みんなと手を繋ぎあって、 少しでも前進できればいいな。

……チラシや防災無線の他に、どんな風に呼びかけたのですか？以前、子どもの安全を考える交流会を行っていたので、ある程度下地はありました。2年ほど前、子どもへの暴行事件が報道されたことがあったでしょう。それで、明和町内で防犯活動をしている団体の意見交換の場を持ちたいと思い、交流会を行いました。下校時にパトロールしている団体などには教育委員会が参加を呼びかけてくれました。二年間に渡り、数回会合を持ったのですが、その最後の交流会の時に青色回転灯の話を見せてもらいました。

……募集の条件は？

一ヶ月に一時間ほど、車に乗って町内を回れることだけです。もちろん、青レンジャーが不審者を捕まえるのではなく、犯罪の抑止力と防犯の啓発になることを考えた活動ですから、不審者を見つけても接触せず、警察に連絡してもらうようになっています。

……それぐらいなら参加しやすいですね。

誰でも気軽にというか、負担が余り無いよう。そして、危険から参加者を守ることも、もちろん考えました。「何かしよう」という気持ちを持った方が来てくれるのですから、無理をもしなかったり、続かなくなったりしたら意味がありません。「やって良かったな」と思ってもらえるよう、考えながら進めていかなければといつも考えています。

理事長らしくない、理事長!?

……町の人々の願いや希望をくみ取る方法は？

正会員さんやスタッフはもちろん、ここで出会ったいろいろな人と話をして、自分なりに感じるものがあれば、それをカタチにするために提案していきます。提案しても通らないこともありますけど(笑)、みんなでワイワイガヤガヤ話して、たくさんの意見を出しながら確認していけばいいですね。もちろん、提案するのは私だけでなく会議に参加する人、全員ですよ。メンバーそれぞれがやりたいことをたくさん持っていますから、何が今、地域に必要なのかを考えてテーマを絞っています。

……意見をまとめるのが大変では？

メンバーにはいろいろな人がいますからね。企業で働いている方、主婦の方……。でも、それがセンターにとってプラスになっていると思います。それぞれの経験や価値観があるから、問題の解決策も出て

きますしね。価値観には違いがあるのが当然ですから、時にはキツイ言葉になったり、議論になったりすることもあります。でも、それは皆さんがセンターのことを真剣に考えてくれるから

こそその意見ですから、自分に取り入れて、考えながらセンターにとって大事なことを決めていきたいです。私はすぐに決断できないので、もっと時間が欲しいなあとはよく思いますけど(笑)。

……理事長として決断しなくてはいけないこともあるでしょう？

私は理事長と名乗るのも申し訳ないような、頼れない理事長で(笑)。リーダー像にもいろいろありますが、私は率先して前を行くタイプではなく、「どうしたらいいと思う?」とみんなに聞きながら進んできました。だから逆に皆さんが「なんとかしなくっちゃ!」と思うのかもしれない。

……相談されればアイデアを考えますし、手伝う気にもなるのでは？私は「一人の百歩より、百人の一步」がいいなと思っています。だから、みんなと手を繋ぎあって、少しでも前進できればいいな。

……活動に参加するためのまず一歩を踏み出してもらおう秘訣はありますか？

それはこちらが聞きたいくらい(笑)。これまでセンターを運営してきた、参加への第一歩を踏み出してもらおうというのもセンターのテーマの一つだと思います。人をその気にさせるには何が必要か、これからも追求していきたい。でも、講座には参加するけれど、自分が主体的に活動する側になる人はまだまだ少ないかな。ぜひ企画の面白さを味わって欲しいですね。

……世古口さんは企画するのがお好きですか？

どうやって課題を解決するか、アイデアを出したり、企画することが大好きです(笑)。カタチになると楽しいですよ。

……センターの運営で心がけていることは？

センターでホッとして、「やるぞ」と思ってもらえたらいいな。ここに来てお話することで願いや望みが活動として実現したり、人と人とを繋ぐことができれば嬉しいです。「生きていてよかったな」と思うというか、かけがえないと感じられるものは、人と人との関わりの中で生まれてくると私は思っていますし、私自身もそれが大事だと思っています。一人で頑張るのではなく、困った時には素直に「助けてください」と言える場所。逆に自分ができることは「手伝いましょうか」と言える場所にしたいと、センターを立ち上げる時にみんなで話し合いました。人に甘えるわけじゃないけれど、困った時には素直に言える、そんな社会になっていけばいいですね。

特定非営利活動法人 めいわ市民活動サポートセンター

515-0332 多気郡明和町大字馬之上944番地5

Tel.0596-52-7129 Fax.0596-52-7739

ホームページ <http://www.ma.mctv.ne.jp/~hearvo/>

世古口文子さんはこの人を紹介します。

川村 透さん

NPO法人伊勢志摩NPOネットワークの会で、事務局次長、協働推進部会部長として活躍されています。



青レンジャー出発式の様子。



協 第三銀行

三重銀行

賛 百五銀行

健全・安心・貢献
東海ろうきん

この市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

お
ね
が
い

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までに送ってください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

100

PRINTED WITH
SOYINK

古紙100%、白色度83.5%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。